

平成21年 6月

各 位

「ガラスびん入り炭酸飲料」お取扱いご注意のお願い

ガラスびん容器は保存性にすぐれ、工場出来立ての風味を損なわず、お客様にお届けする事ができ、生産者のこだわりを表現するのに適した容器です。

但し、お取扱いによりましては、破損し易いという側面があります。

つきましては、下記により流通・販売段階におけるガラスびん入り商品のお取扱いに関する注意事項をまとめましたので、危害防止の観点からご確認いただきますようお願い申し上げます。

<ご注意のお願い>

- ① ガラスびんは「われもの」です。お取扱いに際しては、外部からの衝撃は避けて下さい。
- ② 高温、直射日光は避けて下さい。高温になりますと商品の炭酸ガスの圧力が上がり、ガラスびんが破裂する場合があります。
- ③ 冷凍は避けて下さい。中味液が膨張しガラスびんが破裂する場合があります。
- ④ 輸送中や物流センター等の搬出入時、箱に入った商品であっても、お取扱いが乱雑になりますと箱の中のガラスびんに衝撃が加わり破損する場合があります。
- ⑤ 商品を棚に陳列する際で、箱からの取り出し時、棚への陳列時には隣の商品に激しく当たらないよう特にご注意ください。
ガラスびん底の角（かど）の部分が、隣のガラスびんの強度の弱い部分（胴体部分など）に当たりますと破損する場合があります。

ガラスびん入り炭酸飲料のお取扱いにつきましては、格段のご注意をいただきますようお願い申し上げます。

全国清涼飲料協同組合連合会